

教科・科目	単位数	対象学科・学年・クラス	備考
情報 社会と情報	2 単位	英語科 1 年 2 クラス	必履修科目

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	① 情報機器や情報通信ネットワーク等を活用し、情報を適切に収集・処理発信するための基礎的な知識と技能を習得する。 ② 情報を主体的に活用しようとする態度を身に付ける。
使用教科書	社会と情報 東京書籍（社情 310）
副教材等	パーフェクトガイド情報（実教出版） 情報モラル 2 1（東京書籍）

2 学習計画

学期	学習項目	学習の具体的内容
1 学期	オリエンテーション 情報処理室利用の注意点など タッチメソッド 私たちが取り巻く情報 情報とメディア 信頼できる情報とできない情報 情報の見極め アナログからデジタルへ 情報のデジタル表現 デジタルデータの特徴 文章作成実習 情報の表現と伝達 情報の表現と伝達の仕組み 伝達や発表のための手段	靴は下駄箱にいれる、飲食厳禁・飲食物持込厳禁、機械を丁寧に扱う（共有物の意識）などの指導。 ダウンロード、インストールをしない、勝手にインターネットを閲覧しないなど注意点の説明。 教科書、パーフェクトガイド情報、情報モラル、筆記用具を持ってこることなどの指導。 コンピュータの基本操作、電源のオンオフ、ログインログオフ、ファイルの保存先、自己フォルダの作成の説明。 キーボードのキーの名称、記号の名称、ホームポジション、アルファベット入力練習をする。 ローマ字入力（ひらがな入力）、日本語入力（漢字変換）、10 分間入力練習をする。 メディアの種類と特徴について学ぶ。 情報の信頼性について学ぶ。 メディアリテラシーについて学ぶ。 10 進法と 2 進法、16 進法について学ぶ。 デジタル表現の種類とその利点・問題点について学ぶ。 ビジネス文書検定 3 級レベルの内容が入力できるようになる。 ビジュアル的な文書の作成（クラブ紹介チラシなど）できるようになる。 コンピュータによる情報伝達の特徴と注意点について学ぶ。 適切なメディアの選択について学ぶ。 情報を整理して、図形などを用いて表現する。
2 学期	インターネットの利用 インターネットの仕組み WWW と電子メール 情報の検索 ネットワークとコミュニケーション メディアの発達 多様な情報発信 ネットコミュニケーション 表計算ソフト実習 情報化の影響と課題 誰でも表現者・発信者の時代 情報社会の影響 情報セキュリティ 情報モラル	インターネットや電子メールの仕組みを学ぶ。 効率よく情報を検索する方法について学ぶ。 メディアの変遷について学ぶ。 インターネット上のメディアについて学ぶ。 インターネット上のメディアを利用するコミュニケーションの特徴と注意点について学ぶ。 計算式について理解する。 関数について理解（SUM, AVERAGE, COUNT, MAX, MIN, IF など）する。 簡単な表の作成をする。 簡単なグラフの作成をする。 簡単な会議資料の作成をする。 情報犯罪や迷惑行為と安全対策について学ぶ。 情報社会における望ましい態度について学ぶ。
3 学期	法律と個人の責任 情報社会と著作権 個人情報の保護 効果的なプレゼンテーション プレゼンテーション実習	著作権と著作権法について学ぶ。 プライバシーと個人情報漏洩の対策について学ぶ。 情報モラルについてのパンフレットを作成する。 プレゼンテーションの重要性について学ぶ。 ソフトウェアを活用してプレゼンテーションを行う。 パワーポイントを使ってのスライドショーの作成をする。 自己紹介プレゼンの実施。 私のおすすめのプレゼンの実施。 相互評価を行う。

3 評価の観点、内容および評価方法

評価の観点および内容	評価方法
関心・意欲・態度	・情報を体系的に整理し理解しようとしているか。 ・テーマの設定から発表・評価まで作品の制作に積極的に関わっているか。 ・グループ討論では、興味を持って話し合いに参加し、積極的に発言しているか。
思考・判断	・社会のシステムがどのように変貌するのかを創造的に思考できるか。 ・情報収集に必要なものは何かを考えているか。
観察・実験の技能・表現	・アプリケーションソフトウェアをしっかりと活用できているか。 ・電子メール、Web ページ作成、電子掲示板、チャットなどのインターネット上のコミュニケーションで適切な対応ができるか。
知識・理解	・インターネットの利点や問題点などの特質について理解できるか。 ・問題解決の手順と解決するための工夫を理解できるか。